

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

申請日: 令和6年10月11日

①学校名:	熊本保健科学大学	大学(私立)	②所在地:	熊本県熊本市北区和泉町325	
③課程名:	キャリア教育研修センター 認定看護師課程 脳卒中看護分野				
④正規課程／ 履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤定員:	6名	⑥期間:	1年間
⑦責任者:	キャリア教育研修センター 川口 辰哉		⑧開設年月日:	平成21(2009)年10月	
⑨申請する課程 の目的・概要:	本教育課程は、熊本保健科学大学の理念である保健衛生及び医療に寄与できる人材の育成と研究の実践として、看護職者のキャリア支援に向けた教育を行い、もって看護ケアの広がり看護の質の向上に貢献することを目的とする。(熊本保健科学大学キャリア教育研修センター認定看護師教育課程規則 第2条)				
⑩10テーマへの 該当	1 女性活躍	3 中小企業活性化	5 環境保全	7 医療介護 ○	9 起業
	2 地方創生	4 DX	6 就労支援	8 ビジネス等	10 防災危機管理
⑪履修資格:	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター認定看護師教育課程規則 第12条に規定される者 (1)日本国の看護師の免許を有する者 (2)看護師免許を取得後、通算5年以上の看護実務研修をしている者で、そのうち通算3年以上は、特定の看護分野の実務研修をしている者。特定の看護分野の実務研修内容の基準については、日本看護協会が定める内容に準拠し、次のとおりとする。 1) 脳卒中看護分野 ①通算3年以上、脳卒中 患者の多い部署での看護実績を有すること。 ②脳卒中 患者の看護を5例以上担当した実績を有すること。 ③現在、脳卒中 患者の多い施設等で勤務していることが望ましい。				
⑫対象とする職 業の種類:	看護師				
⑬身に付けること のできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・脳卒中患者における脳組織への影響に対して、高い臨床推論力・病態判断力に基づいた、病態の重篤化回避のためのモニタリングとケアが実践できる。 ・脳卒中患者の急性期・回復期・生活期において、一貫した生活再構築のプロセス管理と、セルフケア能力を高めるための計画的な回復支援ができる。 ・脳卒中患者の機能障害に対して、急性期から病態に応じた活動性維持・促進のため、適切な早期リハビリテーション看護を実践できる。 ・脳卒中に伴う機能障害が日常生活に及ぼす影響を予測し、生活の再構築のためのケアが実践できる。 ・脳卒中の発症・再発予防のための健康管理について、脳卒中患者及び家族に対して指導ができる。 ・脳卒中患者及び家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践できる。 ・より質の高い医療と地域連携を推進するため、多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとして役割を果たすことができる。 ・脳卒中看護の役割モデルを示し、看護職への指導、看護職等にコンサルテーションを行うことができる。				
	(得られる能力) ・脳卒中看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力 ・脳卒中看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力 ・脳卒中看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力 ・脳卒中看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力				
⑭教育課程:	日本看護協会認定看護師制度委員会が定める「教育カリキュラムの基準」に則する。 ・授業科目は、共通科目、専門科目、演習及び実習により編成する。 ・授業科目の種類、時間数は(様式2別添_シラバス)のとおりとする。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	授業科目を履修し、履修すべき時間数の5分の4以上の出席時間数があり、その試験に合格した者には、当該授業科目の修得を認める。				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書。公益社団法人日本看護協会が実施する認定看護師認定審査「脳卒中看護」分野を受験する資格を取得できる。厚生労働省の特定行為研修修了証が授与される。				
⑰総授業時数:	797	時間	⑱要件該当 授業時数:	797	時間
			⑲要件該当授業時数 ／総授業時数:	100	%
⑳該当要件	企業等	○	双方向	○	実務家
				○	実地
				○	

②⑩成績評価の方法:	1.臨床病態生理学 筆記試験(60分)100% 2.臨床推論 筆記試験(60分)100% 3.臨床推論:医療面接 筆記試験(30分)50%、医師による対面での観察評価50% 4.フィジカルアセスメント:基礎 筆記試験(60分)50%、医師による対面での観察評価50% 5.フィジカルアセスメント:応用 筆記試験(60分)100% 6.臨床薬理学:薬物動態 筆記試験(30分)100% 7.臨床薬理学:薬理作用 筆記試験(30分)100% 8.臨床薬理学:薬物治療・管理 筆記試験(30分)100% 9.疾病・臨床病態概論 筆記試験(60分)100% 10.疾病・臨床病態概論:状況別 筆記試験(30分)100% 11.医療安全学:医療倫理 筆記試験(30分)100% 12.医療安全学:医療安全管理 筆記試験(30分)50%、ロールプレイによる実習の観察評価50% 13.チーム医療論(特定行為実践) 筆記試験(30分)50%、ロールプレイによる実習の観察評価50% 14.特定行為実践 筆記試験(30分)100% 15.指導 筆記試験(30分)50%、指導案の作成・発表50% 16.相談 筆記試験(30分)50%、コンサルテーションの演習50% 17.看護管理 筆記試験(30分)100% 1.脳卒中看護概論 筆記試験(60分)100% 2.脳卒中の病態生理と診断および治療 筆記試験(90分)100% 3.脳卒中機能障害とその評価 筆記試験(60分)100% 4.脳卒中患者・家族の理解 筆記試験(60分)100% 5.脳卒中急性期危険化回避の支援技術 筆記試験(60分)100% 6.早期離床と日常生活活動自立に向けた支援技術 筆記試験(60分)100% 7.生活再構築のための支援技術 筆記試験(60分)100% 8.脳卒中患者への社会的な支援技術 筆記試験(60分)100% 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 筆記試験(90分)50%、病院実習の観察評価50% 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連 筆記試験(60分)50%、病院実習の観察評価50% 統合演習 参加状況20% 臨地実習での受け持ち患者のケースレポート作成・発表80% 臨地実習 出席状況・参加姿勢10% 実習レポート、評価表90%
②⑪自己点検・評価の方法:	大学全体(キャリア教育研修センター含む)では、公益財団法人日本高等教育評価機構の評価基準に従い、自己点検・評価を実施し、ホームページにて公開している。
②⑫修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者への2年に一度のアンケート調査によって、以下の内容を教員会で効果検証する。 公益社団日本看護協会認定部が実施する認定審査の合格数 認定審査後の認定看護師としての活動件数/年間、活動内容
②⑬企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 課程の編成、学科の教育・実習の年間実施計画策定に関する事項等を検討する会議体として教員会を設置している。教員会の委員には、熊本県看護協会役員、看護を専門とする大学教育者、医療機関の看護管理者を含み、外部機関からの意見を取り入れる仕組みとなっている。
	(自己点検・評価) 外部機関の委員を含めた自己点検・評価を行う教員会を設置し、教育の質を維持・向上する取り組みを進めている。
②⑭社会人が受講しやすい工夫:	4月から8月中旬まではeラーニング、オンライン講義を用い、働きながら学ぶことができる。 看護師を対象とした奨学金制度(日本看護学会)を紹介している。
②⑮ホームページ:	https://www.kumamoto-hsu.ac.jp/careeredu/

(様式2)

授業科目の概要について

学校等名：	熊本保健科学大学	要件該当授業時数：	797	時間
課程名：	認定看護師教育課程 脳卒中看護分野	要件該当授業時数／総授業時数：	100.0	%

分類	No	科目名	配当年次	該當時数／授業時数		企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	1	臨床病態生理学	1	40	／ 40			○		山田 和慶	熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員)
必修	2	臨床推論	1	45	／ 45			○		谷口純一	天草地域医療センター(実務家)
必修	3	臨床推論:医療面接	1	15	／ 15		○	○		飯山 有紀 杉本 智波 谷口 純一	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 天草地域医療センター(実務家)
必修	4	フィジカルアセスメント:基礎	1	30	／ 30		○	○		飯山 有紀 杉本 智波 佐土原 道人	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本大学病院(実務家)
必修	5	フィジカルアセスメント:応用	1	30	／ 30			○		飯山 準一	熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員)
必修	6	臨床薬理学:薬物動態	1	15	／ 15			○		飯山 準一	熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員)
必修	7	臨床薬理学:薬理作用	1	15	／ 15			○		飯山 準一	熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員)
必修	8	臨床薬理学:薬物治療・管理	1	30	／ 30			○		飯山 準一	熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員)
必修	9	疾病・臨床病態概論	1	40	／ 40			○		佐土原 道人	熊本大学病院(実務家)
必修	10	疾病・臨床病態概論:状況別	1	15	／ 15			○		佐土原 道人	熊本大学病院(実務家)
必修	11	医療安全学:医療倫理	1	15	／ 15			○		飯山 有紀	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員)
必修	12	医療安全学:医療安全管理	1	15	／ 15		○	○		飯山 有紀 杉本 智波	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員)
必修	13	チーム医療論(特定行為実践)	1	15	／ 15		○	○		飯山 有紀 杉本 智波 川口 辰哉	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員)
必修	14	特定行為実践	1	15	／ 15			○		飯山 有紀	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員)
必修	15	指導	1	15	／ 15		○	○		飯山 有紀 岡野 琴絵 杉本 智波	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員)
必修	16	相談	1	15	／ 15		○	○		飯山 有紀 岡野 琴絵 杉本 智波	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員)
必修	17	看護管理	1	15	／ 15		○	○		飯山 有紀 岡野 琴絵 杉本 智波 藤井 将志	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 谷田病院(実務家)
必修	18	脳卒中看護概論	1	15	／ 15		○	○		飯山 有紀 杉本 智波 田中 彩子 橋本 洋一郎	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 福岡脳神経外科病院(実務家) 済生会熊本病院(実務家)
必修	19	脳卒中の病態生理と診断および治療	1	15	／ 15		○	○		瀧川 浩介 矢坂 正弘 矢野 茂敏	福岡脳神経外科病院(実務家) 福岡脳神経外科病院(実務家) 福岡脳神経外科病院(実務家)
必修	20	脳卒中機能障害とその評価	1	30	／ 30		○	○		飯山 有紀 飯山 準一 内村 香代子 梅崎 望 岡野 琴絵 奥村 英子 時枝 佳世 平 靖弘 松尾 崇史 矢坂 正弘 吉浦一也	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 健和会大手町病院(実務家) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 健和会大手町病院(実務家) 南福岡脳神経外科病院(実務家) 熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員) 福岡脳神経外科病院(実務家) 済生会二日市病院(実務家)
必修	21	脳卒中患者・家族の理解	1	15	／ 15		○	○		飯山 有紀 金野 由李子	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 福岡大学病院(実務家)
必修	22	脳卒中急性期重篤化回避の支援技術	1	45	／ 45		○	○		飯山 有紀 岡野 琴絵 奥村 英子 杉本 智波 吉田 皇恵 渡邊 俊	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 福岡脳神経外科病院(実務家) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 福岡大学筑紫病院(実務家) 小倉記念病院(実務家)
必修	23	早期離床と日常生活活動自立に向けた支援技術	1	45	／ 45		○	○		飯山 有紀 大久保 暢子 岡野 琴絵 田中 貴土 塚本 裕之 時枝 佳世 平塚 正雄 本田 啓太	熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 聖路加国際大学(実務家) 熊本保健科学大学キャリア教育研修センター(実務家教員) 熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員) 荒尾市立有明医療センター(実務家) 健和会大手町病院(実務家) 小倉北歯科・小倉南歯科医院(実務家) 熊本保健科学大学保健科学部(実務家教員)

